

令和 2 年 9 月 10 日

一般演題登録した会員の皆様

沖縄県臨床検査技師会 会長

手登根 稔

第 56 回沖縄県医学検査学会 学会長

安里 光宏

(公印省略)

## 第 56 回沖縄県医学検査学会一般演題登録をされた皆様へ

この度は、第 56 回沖縄県医学検査学会に演題登録くださりありがとうございます。例年は口演での一般演題発表形式を採用している本学会は、新型コロナウイルス感染症

(COVID-19) 拡大の影響を踏まえ、現地開催を回避し、特別講演と協賛セミナーの Web 開催となりました。現状においては、感染リスクを高める従来の開催形式を断念せざるを得ないという結論にいたりしました。

今回、一般演題登録をいただいた発表者の皆様についてですが、発表の機会を次年度開催されます 2021 年度日臨技九州支部医学検査学会（第 55 回）もしくは、再来年開催の第 57 回沖縄県医学検査学会にて発表していただければ幸いです。日臨技へ確認したところ、2021 年度日臨技九州支部医学検査学会（第 55 回）に発表する場合は、まったく同じタイトル・抄録内容だと二重発表という形になるため、続報あるいは第二報など演題名、内容に変化をつける必要が出てきます。次に、第 57 回沖縄県医学検査学会で発表する場合には、主催者側にあたる沖縄県臨床検査技師会の判断に委ねられるため、同タイトル、同抄録内容でも問題はありませぬ。

以上を踏まえて、発表者の皆様でご検討いただければ幸いです。ご理解、ご協力よろしくお願ひいたします。